

事務事業評価シート

(H.28)No.	4253	(H.27)No.	4253
-----------	------	-----------	------

事務事業名	郷土資料館整備事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	504201
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	郷土資料館整備事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	郷土資料館整備事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施策	2	文化資源
	小施策	1	文化財の保護・調査研究
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
埋蔵文化財等の地域の資源を活用し、広く情報発信するとともに、郷土資料館を拠点に地域の活性化につなげます。
事業内容
名張市郷土資料館を年次的に整備します。また、学習会や体験教室、企画展示を開催し、文化財の保護と活用を図ります。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	2階トイレの改装、体験教室の空調設備整備 報償費 41千円 旅費 61千円 需用費 196千円 委託料 1,310千円 工事請負費 13,178千円	1階、図書室、資料室・会議室、作業室等の整備、3階講座室の内装改装、図書室の空調設備設置	1階多目的トイレへの改修、会議室、3階講座室への空調設備設置	平成29年度で事業終了	

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費	14,786千円	16,500千円	18,673千円		
内訳(千円)					
国・県支出金	8,625	9,405	10,643		
地方債	6,100	6,300	8,000		
その他()					
一般財源	(0) 61	795	30	0	0
人工数					
職員	0.05人	0.30人	0.30人		
臨時職員等		0.50人	0.50人		
②概算人件費	(0千円) 380千円	3,130千円	3,130千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 15,166千円	19,630千円	21,803千円	0千円	0千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
旧錦生小学校の跡地を活用として、埋蔵文化財を広く市民に公開し、活用する施設として名張市郷土資料館(名張市埋蔵文化財センター)を整備し開館しました。	平成27年度は2階のトイレの改修、体験教室に空調設備を整備しました。28年度は図書整理室、資料室など1階部分の整備を図ります。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	埋蔵文化財等を良好な形で保存、展示することにより、文化財保護と文化資源の活用を図ります。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	イベントの開催については、地域と連携しながら実施します。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
良好な施設環境の整備を進めるとともに、引き続き施設の適正管理に努めます。	